

法学部A方式Ⅱ日程・国際文化学部A方式
キャリアデザイン学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60分)

科 目	ペー ジ	科 目	ペー ジ
政治・経済	2～20	日 本 史	22～37
世 界 史	38～50	地 理	52～65
数 学	66～68		

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 試験開始後の科目の変更は認めない。
4. 数学については以下の注意事項も参照すること。
 - ・解答を導く途中経過も書くこと。
 - ・解答はおもて面に記入すること(裏面は採点の対象にならない)。
 - ・その他、解答用紙に記載された指示にしたがい解答すること(この指示どおりでない場合は採点の対象としない)。
 - ・定規、コンパス、電卓の使用は認めない。
5. マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

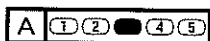
マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

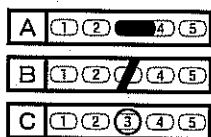
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

(世界史)

〔I〕 つぎの文章を読み、下記の問いに答えよ。

物流の大動脈として EU を横断する河川による交通を可能にした RMD 運河はすでに1921年には工事に着手していたものの戦争による中断を余儀なくされ、ようやく完成したのは1992年のことであった。そしてこの運河の完成によって北海から黒海まで三つの川を利用して航行することが可能となった。運河構想自体はすでに8世紀からあったとも言われている。

実際にこの運河がつないでいるのは、ドイツ南西部のシュヴァルツヴァルトに発し、黒海に注ぐD川とバイエルン州に水源を持つM川の間であるが、M川はマインツ対岸でR川と合流する。そのR川はやがてオランダに入り北海に達する。

R川はアルプスに源を発し、ポーデン湖に注ぎ、さらにドイツとスイスの国境を形作りながら に達する。このあたりではほぼ直角に北へ曲がり、アルザス地方の主要都市の一つであり、現在では欧州評議会や欧州人権裁判所を擁して EU を象徴する都市の一つともなっている , 司教座都市であり1122年に皇帝ハインリヒ5世が教皇カリクストゥス2世と協約を結んだところとしても知られる を左岸に見ながら進んでマインツにいたる。マインツも司教座都市であり ロマネスク建築の大聖堂 を有していた。マインツ大司教は 選帝侯 のひとりとしても知られる。マインツはまた、活版印刷術の開発者として知られ、『42行聖書』 を印刷するなどしたものの晩年は困窮してマインツ大司教の保護を受けたとされる の生地でもあった。マインツからコブレンツまでの間には の処女詩集『歌の本』のなかの「帰郷」という詩に歌われた名勝ローライがあり、この付近には古城が数多く並んでいる。さらに下ると左岸にやはり古代ローマに起源を持つ都市 がみえる。この都市は「楽聖」と呼ばれる作曲家 の生地としても知られている。フランス革命以降の激動期を生きぬいた には、ナポレオン の皇帝即位を知って第3交響曲の表紙を破り捨てたというエピソードが伝えられている。さて、 から先は19世紀

ようやく完成を見たゴシック建築の大聖堂を擁する を左岸に、さらに右岸に の生地である を見ながら下っていく。 は、19世紀以降ドイツ重工業の中心となった鉦工業地帯の南西方向に位置している。1946年にこの鉦工業地帯のある州の州都となったのが、19世紀中葉から工業都市として発展を見せた であった。さらに下れば、『愚神礼賛』を著した人文主義者 の生地ロッテルダム付近で北海に流入することとなる。

R川はしばしば周辺諸国の勢力圏の境界線としての機能を担ってきた。R川を「広くて深いレーヌス川」と記したカエサル³の書にはしばしばこの川が言及されている。カエサルがこの川を軍事上の防衛線として重視していたことをうかがわせる事実といえよう。「太陽王」と呼ばれたフランス王は、アルプスやピレネーなどととも^cにR川を自然国境の一つと位置づけ、R川左岸の領有に意欲を見せた。この王によって1681年にフランス領に編入された はその後長らくフランスとドイツの争奪戦にさらされる運命に耐えねばならなかった。

問1 空欄 ～ に最もよく当てはまる人名を解答欄に記せ。

問2 下線部1について。8世紀頃にR川流域を支配し、流域にいくつかの離宮を置いたといわれる王に対し、西ローマ皇帝の帝冠を授けた教皇は誰か。解答欄に名前を記せ。

問3 下線部2について。ナポレオンは1806年に 同盟(連邦)を組織し、神聖ローマ帝国の終焉を促すこととなった。空欄 に最もよく当てはまる語を解答欄に記せ。

問4 下線部3について。簡潔な名文で綴られたこの遠征記の書名を解答欄に記せ。

世界史

問5 ～ は、ヴォルムス、ケルン、ストラスブール、デュッセルドルフ、バーゼル、ボンの6都市のうちのいずれかである。

～ の都市の説明として適切なものを下記の説明文からそれぞれ一つずつ選び、その番号を解答欄にマークせよ。

- 1 1990年までドイツ連邦共和国の暫定的な首都であった。
- 2 カルヴァンが『キリスト教綱要』を出版した都市である。
- 3 1923年にフランスがベルギーとともに出兵し占領した地方を有する州の、主要都市の一つである。
- 4 この司教座都市の大司教は選帝侯のひとりであった。
- 5 1521年に神聖ローマ皇帝カール5世がこの地で帝国議会を開き、ルターを呼び出した。
- 6 1871年にドイツ帝国領となった。

問6 下線部 a について。下記の選択肢のうち、ロマネスク様式の大聖堂はどれか。一つを選び、その番号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|------------|-------------|
| 1 アミアン大聖堂 | 2 カンタベリ大聖堂 |
| 3 シャルトル大聖堂 | 4 ノートルダム大聖堂 |
| 5 ピサ大聖堂 | |

問7 下線部 b について。下記の選択肢のうち、1356年に勅書で承認された選帝侯ではないものはどれか。一つを選び、その番号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|-------------|---------|
| 1 トリール大司教 | 2 ザクセン公 |
| 3 ブランデンブルク伯 | 4 ベーメン王 |
| 5 リトアニア大公 | |

問8 下線部 c について。下記の選択肢のうち、この王によって起こされた戦争ではないものはどれか。一つを選び、その番号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 オーストリア継承戦争 | 2 オランダ侵略戦争 |
| 3 スペイン継承戦争 | 4 ファルツ(継承)戦争 |
| 5 南ネーデルラント継承戦争 | |

〔Ⅱ〕 つぎの文章を読み、下記の問いに答えよ。

父を継いで前漢の史官となった司馬遷は、敵対する匈奴に捕らえられた將軍の李陵を弁護したことから、時の皇帝武帝の怒りにふれ宮刑に処せられた。宮刑という屈辱を受けたが死罪は免れたことから、彼は以後発奮して中国最初の の通史とされる『史記』を完成させた。

戦国時代以降、匈奴はしばしば中国に侵入していた。匈奴は現在の中国内モンゴル自治区南部を東西に走る陰山山脈一帯を活躍の場とする騎馬遊牧民族であり、前3世紀に 単于が登場すると、東側では を西側では月氏を破り、全盛期を築くに至った。月氏は匈奴に追われてイリ地方に移り、さらに に追われてアム川の上流で大月氏国を建てた。

当時中国では前漢が成立していた。その初代皇帝劉邦は、中国統一の直後自ら大軍を率いて匈奴征討に出陣したが、現在の山西省大同市付近で包囲され、匈奴を兄として公主(皇帝の娘)を嫁がせ毎年大量の貢ぎものを送るという屈辱的な講和を結ぶことになった。以後、武帝の父である景帝の時代まで両者は和平関係を維持してきたが、武帝の登場によりその関係は一変することになる。武帝は衛青・霍去病などの武將を用い、積極的に匈奴遠征を実施した。李陵も当時出征した武將の一人である。一方、外交面において武帝は張騫を大月氏に派遣していた。その目的は漢と大月氏とが同盟して匈奴を挟撃しようというものであった。張騫は行き帰りとも匈奴に捕らえられ、大月氏との交渉も成功しなかったが、張騫の報告から西域の事情が中国に伝わり、以降中央アジアを舞台とする東西交易が発達することになる。匈奴への武力攻勢は匈奴に打撃を与えたものの、その侵入を終わらせるには至らず、多額の軍事支出によって国力の疲弊を招く結果となった。

武帝期には西方や北方のみならず、東方や南方へも版図が拡大され、朝鮮半島では を征服し楽浪などの4郡を、南方では を征服し南海などの9郡を設置した。

匈奴は前1世紀の半ばに内部抗争で に分裂し、 は前漢に降るとともに和平関係を続け、前漢と結んで を滅ぼした。

前漢も武帝の死後、国力が衰え、外戚と宦官が台頭し、外戚の王莽によって国

世界史

を奪われ滅亡してしまう。しかし、王莽は復古主義政策をとり、重税と悪政によって社会は混乱に陥った。これにより農民たちは [B] を起こした。その反乱は漢室の一族である劉秀らの豪族集団によって平定され、劉秀によって漢は復興された。これを後漢というが、その前半は国内政治の安定に努め、匈奴征討や西域進出など積極的な対外政策を行った。⁽⁵⁾『 [C] 』を編纂した班固も匈奴征伐に従軍している。

後漢の攻勢によって、紀元後1世紀の半ば、匈奴はさらに [ク] に分裂してしまう。 [ケ] は後漢に帰属し、後に五胡の一つとして華北に侵入した。一方、 [コ] は後漢の攻撃を受けて西に移動しカザフ草原で消息を絶っているが、4世紀にヨーロッパに進出した [II] 族はこれと同族とする説がある。

西域都護府は前漢の末期に西域の統治機構として設置され、後漢では班固の弟班超もこの任に就いている。班超の命により [D] は大秦国に派遣されたが、大海を前にして引き返すこととなった。しかし、これによって西アジアの情報が中国にもたらされることになり、アジアをめぐる東西交易は一層の発展を遂げることになる。大秦国とは [E] を指すものと考えられている。

問1 文中の空欄 [A] ~ [E] に入る最も適切な語句を、下記の語群のなかからそれぞれ一つ選び、その数字を解答欄にマークせよ。

〔語 群〕

- | | | |
|------------|----------|---------|
| 1 編年体 | 2 四六駢儷体 | 3 紀伝体 |
| 4 漢書 | 5 後漢書 | 6 資治通鑑 |
| 7 マケドニア王国 | 8 エジプト王国 | 9 ローマ帝国 |
| 10 陳勝・呉広の乱 | 11 黄巾の乱 | 12 赤眉の乱 |
| 13 甘英 | 14 李広利 | 15 鄭玄 |

問2 文中の空欄 ～ に入る最も適切な語句を、下記の語群のなかからそれぞれ一つ選び、その数字を解答欄にマークせよ。

[語群]

- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1 ウイグル | 2 エフタル | 3 烏孫 | 4 サカ族 |
| 5 柔然 | 6 高車 | 7 東胡 | 8 鉄勒 |
| 9 箕氏朝鮮 | 10 衛氏朝鮮 | 11 高句麗 | 12 大越 |
| 13 呉越 | 14 南越 | 15 東匈奴 | 16 南匈奴 |
| 17 西匈奴 | 18 北匈奴 | 19 東西 | 20 南北 |

問3 には単于の名が入る。 に入る人名を漢字2字で解答欄に記入せよ。

問4 下線部(1)に関して、景帝が封建諸侯の領地を削ったことに対し、不満をもった諸侯が連合して起こした反乱を何というか。その反乱の名称を解答欄に記入せよ。

問5 下線部(2)に関して、汗血馬と呼ばれる良馬の産地で、張騫の報告をきっかけに前漢が獲得した中央アジアのシル川上流の地域を何というか。その地域名を漢字2字で解答欄に記入せよ。

問6 下線部(3)に関して、後漢末、遼東の豪族公孫氏によって楽浪郡の南部を割いて設置された郡を何というか。その郡名を漢字2字(ただし「郡」は含めない)で解答欄に記入せよ。

問7 下線部(4)に関して、大秦王安敦の使者と称するものが到着した郡で、後漢末に林邑として独立した郡を何というか。その郡名を漢字2字(ただし「郡」は含めない)で解答欄に記入せよ。

世界史

問8 下線部(5)に関して、後漢の前半は文化的にも充実しており、樹皮・ボロきれ・魚網などの繊維質の材料を用いた製紙法も考案された。この製紙法を考案した人物の名を漢字2字で解答欄に記入せよ。

問9 には民族の名が入る。 に入る民族名をカタカナ2字で解答欄に記入せよ。

〔Ⅲ〕 つぎの文章を読み、下記の問いに答えよ。

〔A〕年、世界で最初の万国博覧会がロンドンで開催された。延べ600万人以上が来場したといわれるロンドン万博は、「世界の工場」としての地位を確立したイギリスの圧倒的な工業力と繁栄を世界に誇示する壮大なイベントとなった。また、この頃イギリスでは、都市人口が初めて農村人口を上回り、英仏間には世界初の海底通信ケーブルが敷設された。ロンドン万博は、いわば産業化・都市化と連動して、人・モノ・文化・情報がグローバルな規模で移動・流通する新たな時代の到来を象徴する出来事でもあった。

こうした産業化、都市化、世界の一体化が相互に関連して進展する中で、イギリス社会において台頭してきたのが、ミドルクラス(中流階級)といわれる、貴族や大地主などの上流階級と労働者階級の間⁽¹⁾に位置する人々であった。彼らのうちには、重商主義⁽²⁾から自由貿易主義⁽³⁾への移行によって生じた変化の中で、社会的地位の上昇を果たし、第1回選挙法改正⁽⁴⁾で選挙権を手にした者もかなりいた。また一方、奴隷貿易で利益を得る保護貿易の商人や植民地地主を批判し、奴隷貿易の廃止を訴えた人々もいた。こうした新興勢力としてのミドルクラスは、自らの経済的・政治的・社会的影響力の拡大を背景に、労働問題⁽⁵⁾や貧困問題⁽⁶⁾などの改善を目指す社会改革運動を熱心に推進した。例えば、上述のロンドン万博で団体旅行を成功させ、近代旅行業の創始者といわれるようになった〔B〕は、禁酒運動に力を入れた。また、紅茶商トワイニング家の娘ルイーザは、救貧院改革運動に積極的に取り組んだ。

勤勉や儉約、自己修養、忍耐を美徳とする価値観を共有していたミドルクラスの人々は、教育にも高い関心を寄せた。彼らの中には、高等教育を受けて医師や弁護士、聖職者、官僚などの専門職に就く者も少なくなかった。官僚制度改革により公開競争試験が導入されると、これまで上流階級の子弟が独占してきたインド⁽⁷⁾をはじめとする植民地の高級官僚職に、ミドルクラスが就くようになった。また、ミドルクラスの人々は、キリスト教の伝道協会による海外宣教運動⁽⁸⁾にも積極的に取り組んだ。アジアやアフリカ⁽⁹⁾における「遅れた」社会を「文明化」することを使命に展開された宣教活動には、女性⁽¹⁰⁾も多く参加した。こうしたミドルクラスの

世界史

人々の海外における活動の精神的支柱となったのが、「白人の責務」論であった。「白人の責務」論では、「未開」の「有色人種」に対し、文明の恩恵を分け与えるために犠牲を払ってでも奉仕することが、「文明化」された「白人」の使命とされた。こうした考えには、ダーウィンの進化論を人間社会に応用した社会進化論や、それに影響を受けた人種理論、さらにはこうした「科学的」言説を根拠として植民地支配を正当化する論理も見え隠れした。例えば、イギリス国税局に勤めていたベンジャミン＝キッドの一大ベストセラー『社会進化論』では、イギリスが世界で覇権を握るに至った理由は、 の人種的優越性にあったと示唆している。このような社会進化論や人種理論に基づく見方は、アイルランドの支配を含む大英帝国の統治政策にも少なからぬ影響を与えた。⁽¹²⁾

問1 以下の1～4の文章のうち、空欄 に入るべき年より、後に起きたものを一つ選び、その数字を解答欄にマークせよ。

- 1 イギリス軍人ゴードンは、中国で常勝軍の指揮をとった。
- 2 シク戦争に勝利したイギリスは、パンジャブ地方を併合した。
- 3 アフガン戦争の第1次戦争で、イギリスはアフガニスタンに敗北した。
- 4 イギリスの植民地行政官ラッフルズは、ジョホール王からシンガポールを買収した。

問2 下線部(1)に関連して、以下のa～dの文を古い順から正しくならべたものを、下記の1～4から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- a アメリカの電気技師モールスが、モールス信号を考案し、リレー式電信機を発明した。
- b ロンドンに設立された世界最初の通信社ロイターは、インド大反乱をいち早く伝えた。
- c 紅海と地中海を結ぶスエズ運河が開通した。
- d イタリアの電気技術者マルコーニが、無線電信を発明した。

- 1 a→b→c→d
- 2 d→b→a→c
- 3 a→c→b→d
- 4 d→a→b→c

問3 下線部(2)に関連して、以下の文章のうち正しいものを一つ選び、その数字を解答欄にマークせよ。

- 1 貿易黒字の拡大をつうじて、国外から富を獲得する方法として、重金主義が発展した。
- 2 フランスでは、コルベールによって王立マニュファクチュアが設立された。
- 3 経済学者リストの影響のもと、ビスマルクによりドイツ関税同盟が結成された。
- 4 ケネーはその著書『経済表』の中で、保護関税政策や国内産業の保護育成の重要性を説いた。

世界史

問4 下線部(3)に関連して、以下の文章のうち正しいものを一つ選び、その数字を解答欄にマークせよ。

- 1 1846年、コブデンやブライトらは、外国産穀物への関税撤廃を主張して、反穀物法同盟を結成した。
- 2 1833年、本国の産業資本家の要求で、東インド会社の対インド貿易の独占権と統治権が廃止された。
- 3 イギリスによる植民地貿易の独占を目的とする政策の一環としてクロムウェルによって制定された航海法は、1849年に廃止された。
- 4 1833年に、東インド会社の対中国貿易独占権が廃止された結果、多くのイギリス貿易商が対清貿易から撤退し、インド産のアヘンが密輸により中国に大量に流入した。

問5 下線部(4)に関連して、以下の1～4の文章を年代順に並べた時に、3番目に古いものを選び、その数字を解答欄にマークせよ。

- 1 イギリスでは、アイルランドの民族運動家で政治家のオコンネルが下院議員となった。
- 2 イギリスでは、人民憲章が議会で提出された。
- 3 フランスで実施された四月普通選挙では、社会主義勢力が惨敗した。
- 4 フランスでは、ギゾー内閣が改革宴会への干渉を強めた。

問6 下線部(5)に関連して、1900年に結成された労働代表委員会に参加し、バーナード・ショーもメンバーであった社会主義団体の名称を、解答欄に記せ。

問7 下線部(6)に関連して、1798年に『人口論』を著し、貧困問題を解決するためには人口の増加を抑制する必要があると主張し、社会主義の観点から批判されたイギリスの古典派経済学者の名前を、解答欄にカタカナで記せ。

問8 空欄

B

 に入る人物の名前を、以下から一つ選び、その数字を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|---------|-----------|----------|
| 1 アムンゼン | 2 トマス=クック | 3 クーベルタン |
| 4 カーネギー | 5 ロスチャイルド | |

問9 下線部(7)に関連して、以下のa～dの文を古い順から正しくならべたものを、下記の1～4から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- a インド政庁は、インド人に対して令状なしの逮捕や裁判なしの投獄を認めたローラット法を發布した。
- b ヴィクトリア女王がインド皇帝に即位した。
- c ベンガル出身の社会改革運動家ラーム=モーハン=ローイらの運動により、イギリス植民地政府はサティー(寡婦殉死)を法律で禁止した。
- d ヒンドゥー教の教義に基づき真理の堅持を求めるサティヤグラハの運動が、展開された。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 b→a→d→c | 2 c→b→a→d |
| 3 a→d→b→c | 4 b→c→d→a |

問10 下線部(8)に関連して、以下の文章のうち正しいものを一つ選び、その数字を解答欄にマークせよ。

- 1 フランス人宣教師ピニョーは、ベトナムにおいて武器・義勇兵を集めて阮福暎を支援し、ユエ条約の締結に尽力した。
- 2 ナポレオン3世は、宣教師迫害を口実に、スペインと共同でベトナムに出兵し、サイゴンを占領した。
- 3 義和団事件後に調印された北京議定書で、清朝はキリスト教布教の自由を承認した。
- 4 イギリスの宣教師・探検家のリヴィングストンは、スーダンにおけるマフディーの反乱で戦死した。

世界史

問11 下線部(9)に関連して、アフリカ分割におけるイギリスとフランスの対抗を象徴する1898年に起きた事件の名称を、解答欄に記せ。

問12 下線部(10)に関連して、以下の文章のうち誤っているものを一つ選び、その数字を解答欄にマークせよ。

- 1 1879年に出版された、ノルウェーのイブセンの戯曲『人形の家』では、女主人公ノラの自我へのめざめと家庭からの解放が描かれた。
- 2 トルコ共和国では、女性のチャドルの着用が廃止され、1934年には女性参政権が認められた。
- 3 イギリスの看護婦ナイティンゲールは、1863年に国際赤十字社を発足させ、第1回ノーベル平和賞を受賞した。
- 4 イギリスでは、1928年の第5回選挙法改正で、21歳以上の女性すべてに選挙権が認められた。

問13 下線部(11)に関連して、功利主義と進化論を結合した社会進化論を提唱し、その観点から科学の諸領域を総合的に説明したイギリスの哲学者の名前を、以下から一つ選び、その数字を解答欄にマークせよ。

- 1 アダム＝スミス
- 2 メンデル
- 3 ベンサム
- 4 ハーバート＝スペンサー
- 5 ジョン＝ステュアート＝ミル

問14 空欄 に入るべき、5世紀に大ブリテン島に侵入し7王国を建てた複数のゲルマン小部族の総称を、解答欄に記せ。

問15 下線部(12)に関連して、1905年に結成された民族主義政党の名前を、以下から一つ選び、その数字を解答欄にマークせよ。

- 1 シン＝フェイン党
- 2 青年アイルランド党
- 3 フィニアン
- 4 アイルランド共和国軍(IRA)
- 5 アイルランド国民党